



末吉高等学校便り

Sueyoshi High School

主な記事・・・農家委託実習，勤労感謝祭

発行日 平成 25 年 11 月 27 日

農家委託実習を終えて

今回の実習では、牛を一週間専門で飼育させていただきました。その間、大窪さんは、とても根気強く管理方法を教えて頂きました。私の家は非農家なので右も左も分からないことばかりで、大変迷惑をおかけしたと思います。ですがみなさん優しく丁寧に教えてくださり、とてもありがたかったです。特に朝と夕のミルク作りは毎日行いましたが、私も必死で覚えました。

そのお陰で、最後の2日間は仕事に慣れ自分で考えて自ら動くことができるようになりました。弱っている子牛は、手飲みさせなくては飲まないことや気管に入らないように十分気をつけて飲ませないといけないこと。ほ乳びんの乳頭には、穴が大きいものと小さいものがあり、元気のいい牛に小さい穴のものを与えると飲まなくなり、大きいものを与えると喉にひっかけて後炎性肺炎を起こしてしまうので、とても気をつけたこと。また、この時期はだんだんと寒くなっていく時期なので、子牛はよく下痢をしがちになるので、子牛の入っているゲージの板をはずさないなど、しっかりと観察し一頭一頭別の個体管理をしていかないといけないのが、大変に思えたのと同時に、牛も一つの命として大切に扱っていくことがとても大切であるということに気づきました。最後の日に残念ながら子牛が一頭死んでしまいました。自分にできたことはなかったのかとても悔やまれました。このつらい思いや経験を今後の人生に生かしていきたいと思いました。

最後に、今回本当に温かく受け入れてくださり、優しく指導して下さった大窪さんのご家族に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

(古藤 幸)

農家委託実習

生物生産科の生徒にとつて最も重要な行事の一つ、「農家委託実習」農家委託実習十四日～三十一日まで実施されました。二年生十六名が、本校OBの十の農家宅において寝食を共にしながら、「さつまいも」「茶」「肉用牛」「園芸」などの栽培・飼育を学び、営農活動の厳しさ・楽しさを実体験として学んできました。御協力頂いた農家の皆様、有り難うございました。



勤労感謝祭

生物生産科では、学校教育活動で栽培・農家委託実習や作物に対して、命の尊さや感謝の気持ちを確認するとともに、勤労に感謝することを学ぶために、十一月二十一日に勤労感謝祭を実施しました。最初に畜魂祭を行い、その後OBの農巧クラブの内山さんによる講話を頂き、最後に農業クラブ水間会長の「実習にかかわった豚の命と食に感謝し、自身の労もねぎらおう」とあいさつの後、全員で合掌してから、本校農場で育てた黒豚と野菜の命をいただきます。また、日頃からお世話になっていきます農協や曾於畑地かんがい農業推進センター、曾於市役所、農巧クラブの方々も参加頂きました。

農魂塾 (OBの講話)



命に感謝!

畜魂祭

